

報道関係者各位

12/14（水）に茨城県坂東市と 「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結

水道直結ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2022年12月14日（水）に茨城県坂東市（市長：木村 敏文）と「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



▲（右より）坂東市長 木村 敏文様、ウォータースタンド株式会社東関東支社支社長 長井康之

■坂東市長 木村 敏文様 コメント

近年、気候変動問題は世界規模での対応が求められており、地球上に生きる全ての生き物にとって避けることのできない喫緊の課題です。こうした状況を踏まえ坂東市は、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。

今回の協定締結により、プラスチックごみが少なくなり、二酸化炭素の削減につながります。さらに、その削減量を見える化することにより、市民の環境に対する意識向上を図ることができるという効果もあることから、当協定がとても有意義なものになると考えています。

ペットボトルをマイボトルに代えるというのは小さなことですが、積もりつもって大きな成果を上げることと期待しております。市としても、ウォータースタンド株式会社とより一層の連携を深め、SDGs やゼロカーボンシティに向けた取り組みを進めて参ります。

■協定の概要

坂東市は、2013（平成 25）年度～2022（令和 4）年度を対象とする「坂東市環境基本計画」に基づき、将来像「豊かな水と緑の恵みを 未来へつなぐまち 坂東」の実現に向け、住民・事業者・行政が一体となり計画を推進してこられました。

坂東市と当社は、プラスチックごみ削減の実現に向け、互いの連携・協力の下、市内施設に給水環境を整備しマイボトルの利用促進を図るため、協定を締結いたします。マイボトルへの給水が可能なウォータースタンドを各所に設置し、リユース可能な容器を活用することを通じて地球環境に配慮した活動の拡大を図って参ります。

■坂東市の環境政策

坂東市は、2020 年 7 月「廃棄物と環境を考える協議会」の構成自治体として地球的規模の環境保全について積極的に取り組み、その実現に向けた取り組みを推進し 2050 年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指すため「ゼロカーボンシティ宣言」を表明されました。リユース可能なマイボトルの利用を拡大することは、気候変動の主な原因とされる二酸化炭素の排出を抑制し持続可能なまちづくりに寄与します。

当社は、同市との協定締結の下、マイボトルに給水できるウォータースタンドを設置し、意識浸透と行動変容との両面で持続可能な社会の実現に向け協働して参ります。同時に、当社のこれまでの知見を活用し未来の世代を含めて地域と一体で社会課題解決に寄与して参ります。

■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、いつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さと、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs 達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取り組み

当社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、坂東市を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取組みの事例掲載・受賞一覧

- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和 3 年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021 年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2022年 3月	白岡市 (埼玉県)	2022年 7月	鉾田市 (茨城県)
2019年 9月	葉山町 (神奈川県)	2021年 6月	亀岡市・亀岡市教育委員会 (京都府)	2022年 3月	川崎市 (福岡県)	2022年 7月	佐倉市 (千葉県)
2019年 11月	所沢市 (埼玉県)	2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2022年 3月	多摩市 (東京都)	2022年 8月	川口市 (埼玉県)
2020年 1月	京都市 (京都府)	2021年 6月	泉大津市 (大阪府)	2022年 3月	神崎町 (千葉県)	2022年 8月	熊谷市 (埼玉県)
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 4月	熊取町 (大阪府)	2022年 8月	小美玉市 (茨城県)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)	2022年 4月	明和町 (三重県)	2022年 8月	柏江市 (東京都)
2021年 1月	熊本市 (群馬県)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)	2022年 5月	上野村 (群馬)	2022年 8月	茅ヶ崎市 (神奈川県)
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)	2022年 5月	町田市 (東京都)	2022年 9月	東村山市 (東京都)
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年 5月	浜松市 (静岡県)	2022年 9月	小金井市 (東京都)
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年 5月	二宮町 (神奈川県)	2022年 9月	両訪市 (長野県)
2021年 4月	志摩市 (三重県)	2021年12月	蓮田市 (福岡県)	2022年 5月	山梨市 (山梨県)	2022年10月	木更津市 (千葉県)
2021年 4月	*春日部市 (埼玉県)	2022年 1月	杉並区 (東京都)	2022年 6月	田川市 (福岡県)	2022年10月	行田市 (埼玉県)
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)	2022年 6月	日野市 (東京都)	2022年11月	広島市 (広島県)
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年 3月	妙高市 (新潟県)	2022年 6月	横濱市 (神奈川県)	2022年11月	塩谷町 (栃木県)

*2022年4月満了

2022年11月30日時点



【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 63 拠点 2022 年 11 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野 (おの)
 TEL：048-657-6731
 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>